赤ちゃんとのふれあい体験オリエンテーション内容

〇安全が第一です。
＊「これくらい大丈夫だろう」という安易な考えは持たず、安全面に配慮しましょう。
＊元気がありすぎて追いかけっこをしたりすると、勢い余ってころんだりします。ふざけたり、からかうような言動はやめてください。

○ 子どもと触れ合うのに適した服装
＊動きやすく、汚れてもよいパンツタイプの服 (体操服等)
運動靴（外遊びがある場合）でお願いします。
制服の場合は、必ず着替えをお持ちください
＊長い髪の毛は結ぶ・お化粧は薄く・マニュキュアはしない・爪は切っておく・貴金属は身に付けない等を心がけてください。

〇持ってくるもの
＊タオル・水筒(お茶・水等)
外遊びや水遊びがある場合は、着替え・帽子も必要になります。

○ 自己健康管理を心がけて下さい。
＊体調が悪い場合（熱・嘔吐・下痢・ひどく続く鼻水や咳等）は、
参加できませんので、欠席の連絡を参加センターにご連絡ください。
＊参加中に体調が悪くなったら遠慮せずにスタッフに申し出てください。

〇親子への接し方
＊明るく挨拶をしましょう。笑顔を忘れずに。
＊親子と一緒に楽しんでください。友達同士のおしゃべりはやめましょう。
＊参加中の携帯電話・スマートフォン等の使用はやめましょう。
SNS 等に投稿したり、写真を撮ることはできません。
＊接した親子の個人的な情報は、家族や友だちに伝えません。
＊どうしてよいか分からないときには、恥ずかしがらず、スタッフにお尋ねください。

〇子どもと接するときに配慮するポイント（衛生・安全面）
＊まず、最初に手洗いを行ってから子どもに触れるようにしましょう。
＊脱臼する場合があるので子どもの腕を引っぱらないようにしましょう。
＊危険な行為をしている子どもを目にしたときにはまず保護者やスタッフに伝えるようにしてください。

〇赤ちゃんふれあい体験中は、必要に応じてマスクの着用をお願いする場合がありますので、持参ください。

赤ちゃんとのふれあい体験事業　参加者アンケート＆感想

（自由にお書きください）

【参 加 日】令和　　年　　月　　日（　　曜日）

【学校名】＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

■ふれあい体験感想■

＊ふれあい体験に参加しようと思ったきっかけ

＊親子とのふれあいを通して感じたこと

＊この体験事業を終えて、わかったことや将来について感じたことがあれば教えてください

★★★ご協力、ありがとうございました★★★

（　　）子育て支援センター　令和８年　　月　　日